

令和7年度 5月23日 4号

生徒も 保護者も 教職員も **挑戦！**

～ イノベーションを起こせ大作戦 未来への第一歩 ～

10年後の南中生をイメージして



東京体験学習 (5月9日)

2年生が上野駅から自分たちで考えた行動計画に従って、班別行動をしました。計画通りに班行動ができなかった班も数多くあったようです。

しかし計画通りに行動できなかった体験こそが、東京へ行って学習する大きなねらいです。人がたくさんいて、しかも一度も行ったことがない場所に電車等に乗って行くのですから、計画通りに行動できなくて当然です。だから計画から外れたときどうするかを自分たちで考え判断するところに、この学習の意義があります。

最終的にほとんどの班が時間通りに、上野駅に帰ってきました。時間に遅れた班も、最後は安全に戻ってこられました。東京での授業は、2年生全員が満点です。



県立女子大の協力 (5月1日)

今年度も英語の授業では、県立女子大生が参加してくれました。写真は、生徒一人一人が大学生や先生のところに行って、英語を聞いてもらっているところです。

10年後、多くの南中生が世界に羽ばたき活躍できるよう、少しずつ英語でのコミュニケーション力を高めてほしいです。



SOSの出し方の授業 (5月12日)

NPO 日本ゲートキーパー協会の大島原先生に来校いただき、1年生が「味方になりきるコミュニケーション講座」を受講しました。南中ではこの講座を2年前から実施しており、SOSの発信の仕方、またSOSを受け取ったときの対応の仕方について学んでいます。自分がピンチなときや困ったときは安心してSOSを発信し、またそれに気付いた人は今回の授業で学んだように「OKメッセージ」、「アイ・メッセージ」、「ハート・メッセージ」をつかって、しっかり受け止めてほしいと思います。そして今日学んだことを忘れず、誰もがSOSを発信しやすい南中になるといいですね。



カラー版はHPでご覧下さい

全員で笑顔

この生徒会目標を達成するために、学年の壁を越えて全校を巻き込み、【自律】・【つなぐ】・【グリット】を意識した企画をします。そして、生徒一人一人、全員で理想の南中を創り上げていきます。

スローガンを達成するために、各委員会からの前期の活動方針が示されました。本校は各委員会で行う決まった活動以外に、「全員で笑顔」を達成するための活動を実践します。本当に実践したことが成功するかどうかは分かりませんが、南中にいる間に自分で考えたことを実践する体験をたくさんしてほしいと思います。そしてこの体験を通して、義務教育後の必要になるであろう力（自律・つなぐ・グリット）を育んでほしいです

修学旅行 (5月18日～20日)

出発前は天気が心配されましたが、3日間とも良い天気の中で活動できました。しかし京都や奈良はどこに行ってもビックリするくらい人がいて、なかなか計画通りに行動できなかったようです。でもその中で班別行動を体験できたことは、自律する力やつなぐ力、グリットを育むのに、とても良い学びになったと思います。この3日間の学びを生かし、さらに3年生が成長してくれることを期待しています。



1日目は、奈良公園での行動でした。着いたときには天気も安定していて、蒸し暑さを感じました。

公園では鹿があちこちにいて、たくさん見ることができました。近づいてくるので触ることもできました。そして東大寺では、金剛力士像や大仏の大きさに圧倒されました。

左の写真は、大仏殿の裏にある「柱の穴」をくぐっている様子です。この穴は大仏の鼻の穴と同じ大きさで、ここをくぐると「無病息災」や「願いが叶う」という言い伝えがあります。いつもはくぐるのに長蛇の列なのですが、なぜかそれほど順番待ちをせずにくぐることができました。

(2日目以降は次の号で)



カラー版はHPでご覧下さい